

平成30年度

県勢浮揚の歩みを
より確かなものへ!

高知県の財政

- 平成30年度一般会計当初予算
- 5つの基本政策関連予算等のポイント



高知県は、ひとつの大家族やき。

高知家

1 平成30年度一般会計当初予算

一般会計当初予算額

一般会計当初予算額 **4,509億円**【前年度比△83億円、△1.8%】

実質的な当初予算ベース **4,676億円**【前年度比+76億円、+1.7%】 **10年連続の積極型予算!**

※実質的な当初予算ベース：各年度当初予算の額に、前年度2月補正予算額のうちの国の経済対策分を加えたもの（実質的に当該年度に予算執行される額）

1

5つの基本政策と3つの横断的な政策のさらなるバージョンアップを図り、県勢浮揚の実現に向けて実効性の高い施策をスピード感を持って展開

(1) 5つの基本政策

※【 】は実質的な当初予算ベース

① 経済の活性化 ～第3期産業振興計画の推進～ **191【210】億円**

完全雇用状況下における持続的な拡大再生産の創出に向け、「地産外商」の取組をさらにパワーアップします。

② 日本一の健康長寿県づくり ～第3期日本一の健康長寿県構想で目指す姿に向けて～ **434【437】億円**

「県民の誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることのできる高知県」の実現を目指し、「壮年期の死亡率の改善」など5つの大目標ごとに施策を充実・強化します。

③ 教育の充実と子育て支援 ～教育等の振興に関する施策の大綱、第2期教育振興基本計画の着実な推進～ **215【215】億円**

チーム学校の構築を推進し、「知」「徳」「体」のさらなる向上を図るとともに、厳しい環境にある子どもたちへの支援を充実・強化します。

④ 南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化 ～第3期行動計画を力強く実行～ **304【326】億円**

住宅の耐震化などの「命を守る」対策をさらに徹底するとともに、避難所や被災者の支援対策などの「命をつなぐ」対策や「生活を立ち上げる」対策を加速します。

⑤ インフラの充実と有効活用 **906【1,072】億円**

四国8の字ネットワークなどの「命の道」の整備や土砂災害対策、公共土木施設の事前防災対策を大幅に加速します。

(2) 5つの基本政策に横断的に関わる政策

① 中山間対策の充実・強化 **287【287】億円**

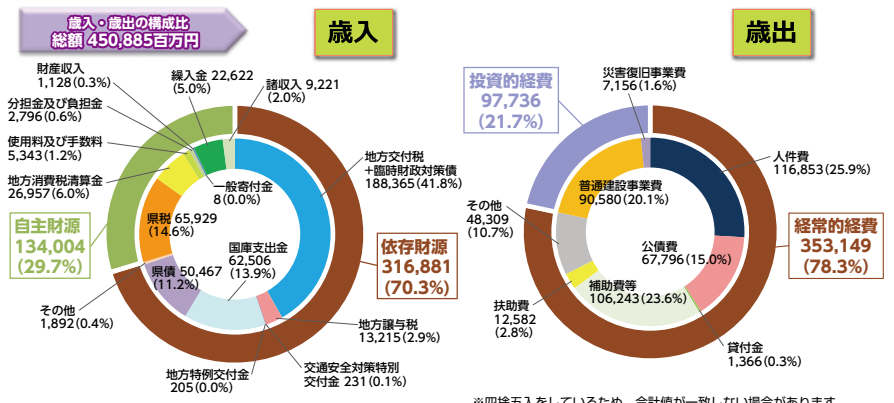
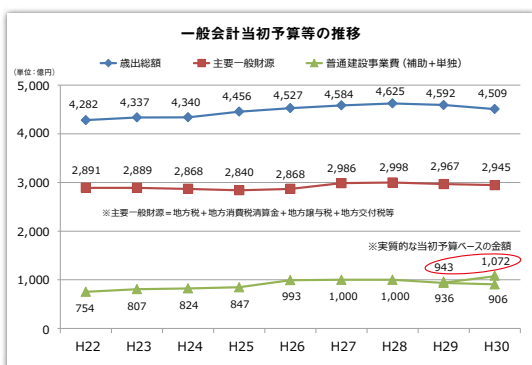
集落活動センターを中心に、中山間地域の産業をつくり、生活を守る対策を充実・強化します。

② 少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大 **95【95】億円**

少子化対策を充実するとともに、就労支援などにより女性の活躍の場の拡大を推進します。

③ 文化芸術とスポーツの振興 ～文化芸術振興ビジョン、第2期高知県スポーツ推進計画の推進～ **47【47】億円**

文化芸術の振興を図るとともに、「スポーツ参加の拡大」、「競技力の向上」、「スポーツを通じた活力ある県づくり」を柱としたスポーツ振興施策を推進します。



※四捨五入をしているため、合計値が一致しない場合があります。

▶▶▶ 歳入確保・歳出削減の取組 ◀◀◀

【歳入】

- 地方交付税が減少するものの、県税や地方消費税清算金等の増加が見込まれ、一般財源総額は前年度並みとなっています。
- 高知競馬の運営が大幅に改善され、昭和57年以来36年ぶりに利益配分金が受けられる見込みです。

一般財源総額 3,089億円(前年度比+6億円、+0.2%)

【歳出】

- スクラップアンドビルドを徹底し、既存事業を積極的に見直すとともに、創意工夫による事業の組み替えやバージョンアップを促進しました。
 - ◆ 事業の見直し：約35.6億円(199件)(前年度比+17.2億円)
 - ◆ 事業のバージョンアップ：約37億円(前年度比+9億円)

【歳入・歳出両面の取り組み】

- 重要施策の推進に必要な財源を確保するため、地方創生推進交付金などの国の有利な財源を活用
- 中山間対策や福祉分野の新たな投資事業の財源として、基金を積極的に充当
- 土地開発公社の整理を行い、長年活用実績のなかった土地開発基金の剰余金を幅広く防災目的に充当できる防災対策基金にリニューアル

財源不足額は159億円 ※平成29年9月推計時の財源不足額は135億円

(参考) 財源不足額の推移(当初予算時)

H25:141億円 H26:104億円 H27:127億円 H28:138億円 H29:146億円

▶▶▶ 中長期的な財政運営を見据えた財源不足額への対応 ◀◀◀

- 県債残高は全国の中でも低水準にあることから、行政改革推進債等の発行を増額し、財政調整的基金の取崩しを抑制しています。また、新たに設置する防災対策基金を財政調整的基金の一つに位置づけ、財政運営の弾力性を確保しています。

財政調整的基金残高は昨年の9月推計比68億円増

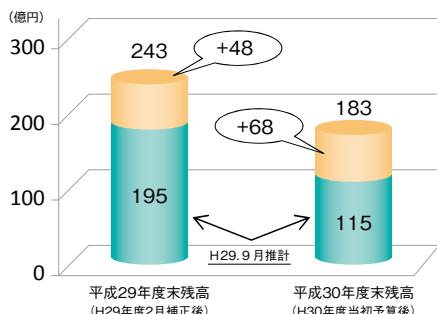
- 平成30年度末残高見込
 - 平成29年9月推計時 115億円
 - 当初予算編成後推計 183億円

県債残高は微増(臨時財政対策債(※)を除く一般会計ベース)

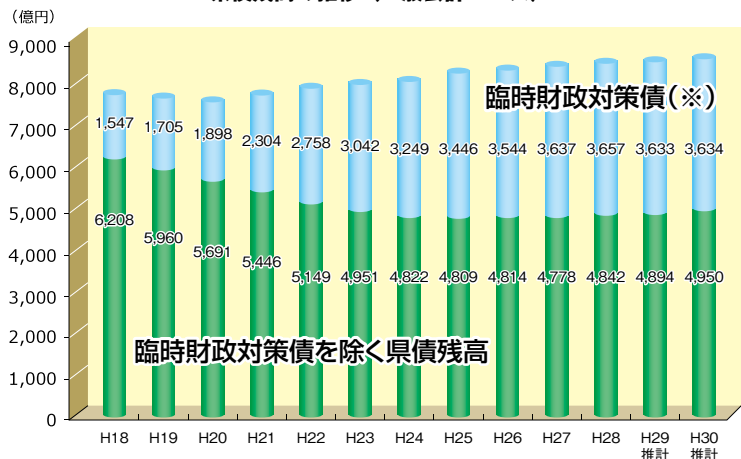
- 平成29年度末見込4,894億円→平成30年度末推計4,950億円(平成28年度末将来負担比率)161.3%(全国で15番目に低い)

- ・ 平成29年度予算の執行段階での精査等により、基金の取崩しを一部取り止め(65億円)
- ・ 平成29年9月推計時以上の基金残高を確保

予算編成後の財政調整的基金残高(見込)



県債残高の推移(一般会計ベース)



※臨時財政対策債
本来地方交付税で措置されるべき額について、国の財政事情が厳しいことから、臨時的に地方債として配分されているもの。後年度、元利償還金の全額が地方交付税で措置される。

基金残高と県債残高のバランスをとりながら、今後も安定的な財政運営に取り組みます。

2 5つの基本政策関連予算等のポイント

5つの基本政策

※予算額は実質的な当初予算ベース

1 経済の活性化 210億円（前年度比+9億円）

① 成長に向けた「メインエンジン」をさらに強化

ポイント 1 継続的に新たな付加価値を生み出す仕組みを構築

- 本県経済が将来にわたって成長し続けていくために、新たな付加価値を生み出し、これにより取引の範囲をさらに拡大し、それをさらなる付加価値の創出へとつなげていく、という好循環を生み出していきます。
- ◆ 食・歴史・自然の魅力を生かした戦略的な観光地づくり
 - ・「志国高知 幕末維新博」第二幕（4月21日開幕）の展開
 - ・幕末維新博終了後を見据えた自然体験型観光商品の創出及び情報発信の強化 など
- ◆ 本県の強みや資源を生かした新産業・成長産業の創出
 - ・生産性向上（省力化と高付加価値化）に向けた設備投資への支援策の強化 など
- ◆ 第一次産業の付加価値向上と飛躍的な生産拡大
 - ・IoTや人工知能技術を活用した「Next次世代こうち新施設園芸システム」への進化
 - ・A材（良質材）の需要拡大に向けた高付加価値化の推進 など

ポイント 2 取引の範囲のさらなる拡大

- 「ポイント1」の取組で生み出された付加価値を武器に、対象市場の「量的・質的拡大」を図っていくため、外商促進策を力強く展開します。
- ◆ 観光商品の効果的なセールス&プロモーション
 - ・海外の個人旅行者へのプロモーションの強化及び旅行商品造成の促進 など
- ◆ 食品分野やものづくり分野における外商機会の拡大
 - ・全国展開のさらなる推進に向けた中部エリアにおける外商活動の強化
 - ・ALL高知の輸出促進体制の強化と国・地域ごとの戦略的な取組の加速 など

② 成長の「壁」を乗り越える

ポイント 3 担い手の確保策の抜本強化

- 完全雇用状況下において、持続的な拡大再生産の好循環を創出していくために、移住促進策と連携した各産業分野の担い手確保策や新規学卒者などの県内人材の確保・定着の取組を抜本強化し、ボトルネックとなる人手不足に対応します。
- ◆ アクティブに働きかける（移住希望者、新規学卒者、女性・若者・高齢者等）
 - ・「移住促進・人材確保センター」を中心とした移住促進と人材確保の取組の一体的推進
 - ・「高知家の女性しごと応援室」の機能拡充 など

ポイント 4 省力化・効率化の徹底に向けたサポートの強化

- 人手不足に対応するため、「ポイント3」の取組に加え、各事業体における省力化や効率化による生産性の向上の取組へのサポートを強化します。
- ◆ 各産業分野における省力化・効率化に向けた支援
 - ・現場のニーズに対応したIoTシステムや機械の開発を促進する「第一次産業等の生産性向上プロジェクト」の推進 など

③ ①・②を支える取組

ポイント 5 起業や新事業展開の促進

- 継続的に新たな挑戦が行われる環境を醸成するため、起業や新事業展開などへのサポートを強化します。
- ◆ 起業に向けた準備段階から事業プラン磨き上げまでの一貫サポート
 - ・「こうちスタートアップパーク」による起業へのサポートの強化 など
- ◆ IT・コンテンツ産業の集積、他産業との融合等による新事業創出
 - ・IT・コンテンツ人材を育成する「高知県IT・コンテンツアカデミー」の開講
 - ・首都圏IT・コンテンツネットワークの機能強化 など

ポイント 6 地域産業クラスターの形成

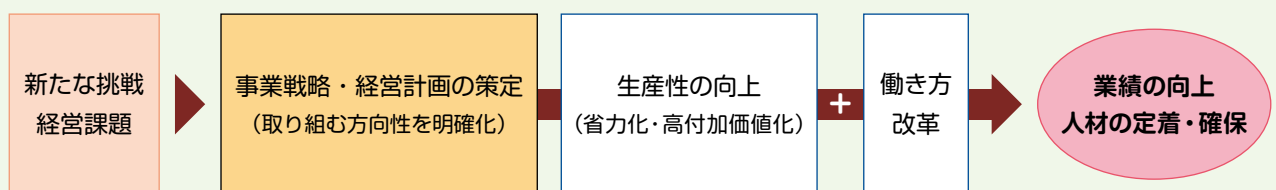
- 地域に残りたいと願う若者の希望を叶えるために、地域産業クラスター形成の取組を着実に進めることにより、第一次産業から第三次産業までの多様な仕事を地域地域に創出します。
- ◆ 19のクラスタープロジェクトへの支援を強化
 - ・露地園芸作物の生産拡大に必要な施設及び機械・設備の導入を支援 など
- ◆ 周辺への経済波及をもたらす拠点施設の整備を支援

ポイント 7 人材育成・確保の取組の充実

- 拡大再生産の好循環を実現するため、また、人手不足の深刻化という現下の課題に対応していくためにも、人の力を最大限発揮できる状況を作り出します。
- ◆ 様々な産業分野における人材育成・確保の取組の推進

ポイント 8 金融機関等との連携による事業戦略の策定と実行支援の強化

- 新たな価値の創出や取引の範囲の拡大、担い手の確保、省力化・効率化の取組を効果的に進めるために新たに水産や観光、食品加工の分野を加え、すべての産業分野において、事業戦略の策定とその実行を強力に支援します。
- ◆ 事業戦略の策定・実行支援の強化



2

日本一の健康長寿県づくり 437億円（前年度比△11億円）

「第3期日本一の健康長寿県構想」に掲げた「壮年期の死亡率の改善」など5つの大目標の方向性のもと、もう一段の取組の加速化を図るなど、それぞれの対策を一層充実・強化します。

大目標

1

壮年期の死亡率の改善

- ・さまざまな特典が受けられる「高知家健康パスポート事業」を拡充し、健康づくりに対する意識のさらなる醸成と健康的な生活習慣の定着を図るとともに、事業所が行う従業員の健康に関する取組を支援

大目標

2

地域地域で安心して住み続けられる県づくり

- ・地域の医療・介護・福祉等の資源を切れ目のないネットワークでつなぐ「高知版地域包括ケアシステム」の構築を推進

大目標

3

厳しい環境にある子どもたちへの支援

- ・地域における保健と福祉の連携と子どもの見守り連携体制を強化するため、「高知版ネウボラ(※)」を推進
※ネウボラ：妊娠期から就学前の子どもやその家族を対象に、妊娠・出産・子育てについて切れ目のない支援を行う地域拠点

大目標

4

少子化対策の抜本強化

- ・第3期構想において抜本強化した少子化対策をさらに推進



大目標

5

医療や介護などのサービス提供を担う人材の安定確保と産業化

- ・良好な職場環境の整備や福祉機器の導入により業務効率化と負担軽減を図り、介護人材を安定的に確保

3

教育の充実と子育て支援 215億円（前年度比△18億円）

これまでの取組成果や教育課題を踏まえ、「教育等の振興に関する施策の大綱」を改訂し、教育の充実と子育て支援の取組をさらに充実・強化します。

ポイント

1 「チーム学校」の構築のさらなる推進

- ・県内の児童生徒の約半数が在籍する高知市の学力向上の取組を推進するため、高知市教育委員会と連携した指導体制を構築
- ・学習内容が十分定着しておらず、進学や就職の際に困難が予想される生徒の基礎学力の向上を図るため、「学校支援チーム」による実践的指導を通じて、各学校における組織的な授業改善の取組を推進

ポイント

2 厳しい環境にある子どもたちへの支援の一層の徹底

- ・不登校やいじめなど困難な状況に直面している子どもたちを確実に支えていくため、就学前から高等学校までの各段階において切れ目のない対策を実施

ポイント

3 地域との連携・協働

- ・家庭や地域の子育て力の低下、学校が抱える課題の複雑化を踏まえ、家庭と地域と学校とが一体となった子育て環境を整えるため、「学校支援地域本部」の設置を促進

4

南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化 326億円（前年度比△5億円）

「第3期南海トラフ地震対策行動計画」の総仕上げとして、「命を守る」対策を引き続き徹底するとともに、「命をつなぐ」対策の幅広い展開や県民への啓発の充実・強化に全力で取り組みます。

① 「命を守る」対策を引き続き徹底

重点課題1

耐震化にかかる所有者の経済的負担の軽減を図るなど住宅の耐震化を促進

重点課題2

整備を進めてきた津波避難空間への避難経路の安全性を各地域で確保

② これまで掘り下げてきた「命をつなぐ」対策を幅広く展開

重点課題3

避難所の確保と運営体制の充実・強化

重点課題4

地域に支援物資等を確実に届けるためのルートの確保

重点課題5

災害時に負傷者により近い場所で活動する「前方展開型」の医療救護体制の構築

重点課題6

応急救助機関の活動拠点などの配置について、市町村計画に基づき県内ブロックごとに広域で調整

重点課題7

高知市の長期浸水区域内における確実な避難と迅速な救助・救出の実現



③ 県民への啓発の充実・強化

重点課題8

防災意識を高め、自助・共助の取組を進めるための啓発をさらに充実・強化

5

インフラの充実と有効活用 1,072億円（前年度比+129億円）

「四国8の字ネットワーク」の整備を進めるとともに、南海トラフ地震対策と連動した公共施設の整備に取り組みます。

- ・「四国8の字ネットワーク」の整備促進や、浦戸湾をはじめ河川・海岸堤防の地震・津波対策を加速化
- ・防災拠点等を守るハード対策と避難体制の整備や安全な土地利用を図るソフト対策を一体的に推進し、土砂災害対策を強化

「5つの基本政策」に横断的に関わる3つの政策

中山間対策の充実・強化 287億円（前年度比+13億円）

県内各地に広がってきている「集落活動センター」のネットワークを生かし、「産業をつくる」「生活を守る」施策をさらに強化します。

- ・集落活動センターの活動が軌道に乗った地域において、将来の地域の主要産業となることを目指して基幹ビジネスを確立・強化する取組を支援

少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大 95億円（前年度比△9億円）

結婚や出産などに関する、より多くの方の希望をより早く叶えるとともに、それぞれのライフステージにおいて女性が希望に応じて働き続けられるように全力でサポートします。

- ・男性の育児休暇・育児休業の取得促進を図るなど、ワークライフバランスを推進

文化芸術とスポーツの振興 47億円（前年度比△22億円）

「文化芸術振興ビジョン」と「第2期スポーツ推進計画」に基づき、文化芸術とスポーツの振興を図り、地域や産業の活性化につなげていきます。

- ・文化人材育成プログラムにより、文化芸術を産業に生かすことのできる人材を育成
- ・総合型地域スポーツクラブ等を核として、地域におけるスポーツ活動を推進
- ・競技ごとに県内の有望選手を集めた常設の「全高知チーム」を立ち上げ、戦略的な育成・強化を実施
- ・子どもたちが自分の適性に応じたスポーツと出会い、可能性をつなぐ取組を実施
- ・東京オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019の事前合宿等を誘致

四国銀行は地域の皆さまとともに
歩んでまいります。



四国銀行



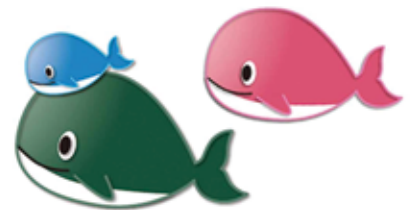
島崎和歌子

あしたを元気に!ビビッドバンク



高知銀行

<http://www.kochi-bank.co.jp/>



農する人と食する人の
ゆたかな暮らしを
応援しています

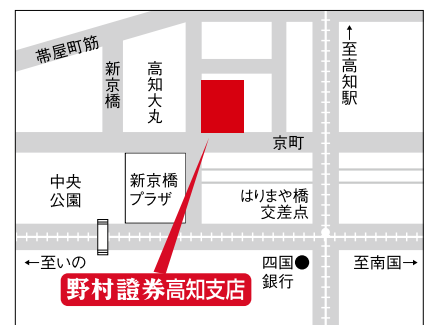
JAバンク高知

NOMURA

それ、
野村にきいてみよう。

野村証券

高知支店 〒780-0822 高知市はりまや町1-2-6(高知大丸東隣)
tel.088-823-3311 <http://www.nomura.co.jp/>



 高知県

高知県財政課 TEL:088-823-9302 E-mail:110401@ken.pref.kochi.lg.jp

ホームページではこのパンフレットの内容のほか、高知県財政に関する情報をご覧くださいことができます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/110401>

●このパンフレットは再生紙を使用しています。